

北朝鮮 核実験か

3度目、金正恩体制で初

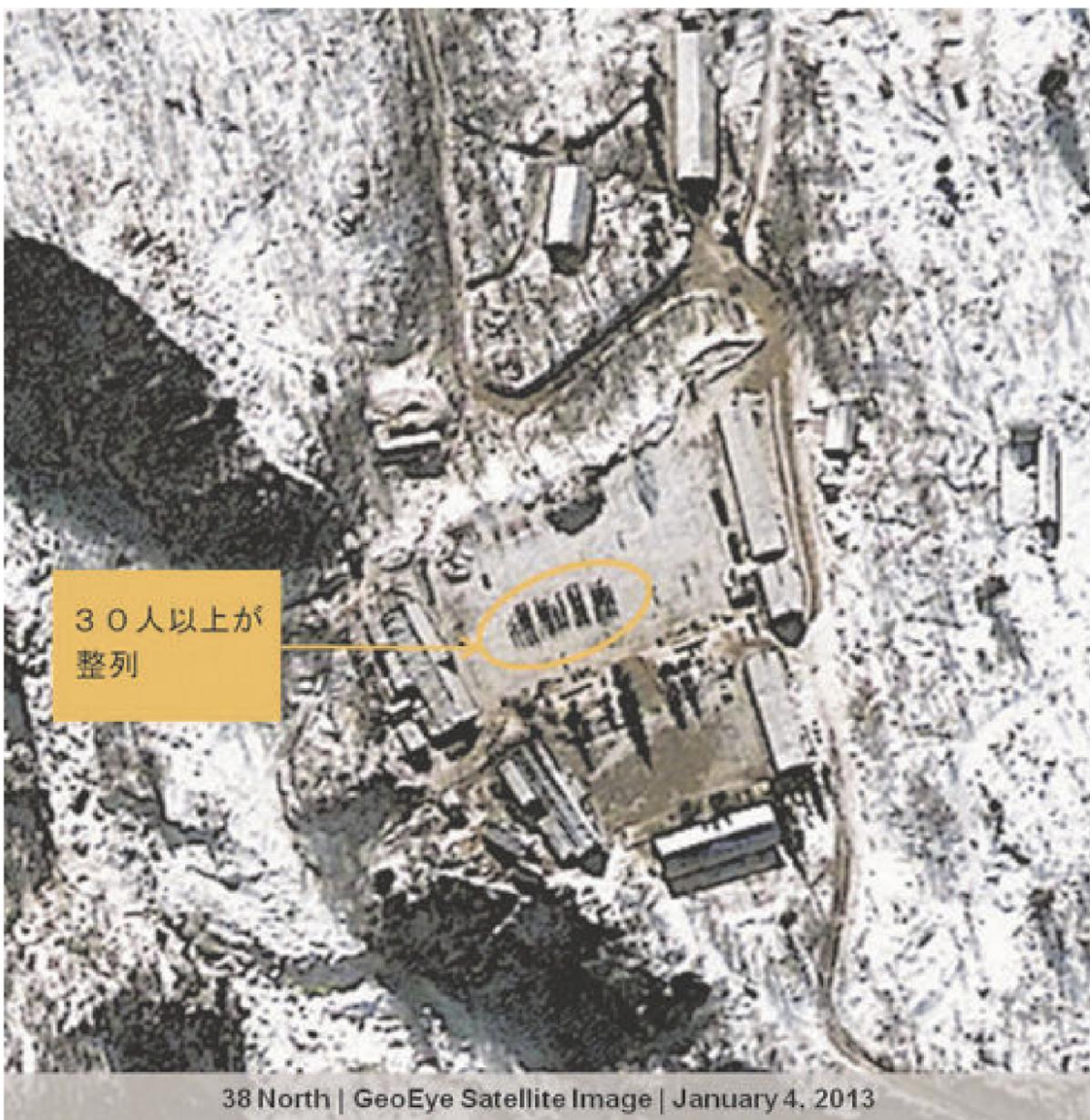


菅義偉官房長官は12日、北朝鮮が3度目の地下核実験を実施した可能性があると明らかにした。同日午前、地震波が観測された。爆発規模や核兵器の個数、種類など

詳細は不明。北朝鮮は2006年10月9日と09年5月25日に核実験を実施しているが、今回核実験が実施されたとすれば金正恩第1書記の体制下で初めてと

なる。「核保有国」としての地位を既成事実化すると同時に、11年12月に死去した金正日総書記が掲げた軍事優先の「先軍政治」の継承者としての金第1書記の実績をつくり国内の権力基盤強化を図る狙いがあるとみられる。

これに対し北朝鮮の国防委員会は24日、決議を非難し「高い水準の核実験」の実施を明言。朝鮮中央通信は27日、金第1書記が「国家的な重大措置」の決意を示したと報道、2月3日には朝鮮労働党中央軍事委員会の会議で「国の安全と自主権を守る上で綱領的な指針となる重要な結論を下した」と報じた。



30人以上が整列

38 North | GeoEye Satellite Image | January 4, 2013

1月4日に撮影された北朝鮮・豊溪里の核実験場の写真。広場に30人以上が整列しているのが見える(米衛星画像会社ジオアイ撮影、共同)



2012年12月、平壤郊外の衛星管制総合指揮所で長距離弾道ミサイルの打ち上げ成功に拍手を送る金正恩第1書記 (朝鮮通信社共同)